

ロボット研究会らに学長表彰を授与

10月19日（火）学長室において、ロボット研究会らに吉田浩己学長から学長表彰が授与されました。

ロボット研究会「薩摩 Engineers」は、平成22年6月6日に国立オリンピック記念青少年センター（東京都）で開催された「NHK 大学ロボコン2010～ABU アジア・太平洋ロボコン代表選考会～」において予選を勝ち抜き、決勝トーナメント進出を果たしました。

本大会は、大学生が国内で目指すロボットコンテストでは最大の大会で、参加のためには、書類審査・二次審査に合格する必要があるとあり、出場資格を得るだけでも大変難しい大会です。

20チームが参加した今大会で、本学チームは予選リーグ6位でベスト8の決勝トーナメントに勝ち進み、デザイン賞も獲得しました。

授与式では、はじめに吉田学長から表彰状が授与された後、「人間力を涵養するため、サークル活動に励み、自己形成に努めてほしい」と祝辞が述べられました。引き続き、同日に学長表彰を授与されたラグビー部のユース日本代表下山翔平さん、吹奏楽団の坂元雅哉さんらとともに、ロボット研究会の國友貴夫さんが受賞の喜びを語りました。

